

令和7年度(第64回)農林水産祭参加表彰行事農林水産大臣賞選賞審査報告書補完資料

整理番号		※農林水産省で記入
都道府県名		
提出年月日		

○多角化経営部門

部門	多角化経営	
種目【該当種目に○】	【 】経営	【 】女性の活躍

「女性の活躍」選賞審査希望	【○】	※「女性の活躍」での審査を希望する場合は【 】に○を記入の上、別紙様式にも記入してください。 ★夫婦連名の場合でも、女性(配偶者等)の貢献度が高い場合は「女性の活躍」選賞審査をご検討ください
---------------	-----	--

品目			
表彰行事名			
(ふりがな) 受賞者(団体)名	けいえい 太郎 経営 太郎	性別	男 ・ 女 ・ その他
	けいえい はなこ 経営 花子		

※夫婦連名での受賞の場合、上段に主たる経営者の、下段に配偶者の氏名を記入。受賞者が団体の場合は、上段に「団体名(代表 ○○ ○○)」と記載。
※性別について、受賞者が団体の場合は代表者の、受賞者が夫婦連名の場合には主たる経営者の性別に○。

個人・団体の別【該当に○】	個人【 】	団体【 】	団体構成組合員数(人)		※団体・法人の場合
代表者氏名		団体・法人における役職・担当等			※団体・法人の場合

生年月日	昭和○○年○○月○○日	年齢 (R7/7/1現在)	○○
生年月日(夫婦連名の場合) ／ 設立年月日(団体の場合)	昭和△△年△△月△△日		△△

※夫婦連名での受賞の場合、2段目にも生年月日・年齢を記入。受賞者が団体の場合は、生年月日の欄は代表者の生年月日を記入。

郵便番号		住所(所在地)	
------	--	---------	--

ホームページアドレス	http://	※HPを開設している場合
------------	---------	--------------

地域指定 ※【該当する全てに○】	振興山村 【 】全部・【 】一部	【 】過疎	【 】半島	【 】離島
	特定農山村 【 】全部	【 】一部		

後継者の有無		後継者の年齢		経営移譲の有無	
認定農業者認定の有無		認定年月日	年 月 日	青色申告の有無	
総合化事業計画の認定の有無		認定年月日	年 月 日		

注1: 後継者とは、受賞者との続柄等に関わらず、経営を実質的に継承する者を指す。後継者の年齢は7月1日現在の年齢。
注2: 認定農業者とは、農業改善計画を作成し、地域の担い手として市町村に認定された農業者をいう。(根拠法: 農業経営基盤強化促進法)
注3: 総合化事業計画の認定とは、農林漁業者等が6次産業化に関する総合化事業計画を策定し、国の認定を受けたものをいう。(根拠法: 六次産業化・地産地消法)

家族協定の状況	家族への報酬の有無		家族報酬月額(千円)		※個人の場合
	農休日設定の有無		年間農休日(日)		
農業者年金加入の有無		※個人の場合			

1. 受賞者の概況(令和 年度)

(1) 農林漁業従事者

① 個人の場合(家族人数、雇用人数) (人)(人×日)

家族人数	うち農業従事者	うち男	うち女	雇用日数(延べ人日)

注: 家族人数には本人を含む。雇用人数にはパート等も含め8時間を1人日とする。

② 団体・法人の場合(専兼業別農林漁家数・農林漁業従事者数、雇用人数) (人)(人×日)

専業・兼業別農林漁家数	専業	1種兼業	2種兼業	計

農林漁業従事者数、 雇用人数	農業従事者	うち男	うち女	雇用日数(延べ人日)

(2) 年間農林漁業労働時間 ※個人の場合 (単位: 時間)

本人①	家族②	(①+②)	うち男	うち女	雇用(のべ)③	合計(①+②+③)

(3) 経営面積 (単位: a)

	田	畑	樹園地	牧草地		合計
自己所有						
借入						
合計						

(4) 作物別作付面積・飼養頭数 (単位: a、頭)

作物・家畜の種類	(受賞対象作物名:)				合計
作付面積・飼養頭数	(受賞対象家畜名:)				

(5)経営収支(A) (経営収支(A)を記入する対象者は、白・青色申告等を行っている個人経営者。) (単位:千円)

区分			前々期(年)	前期(年)	今期(年)
粗収益	生産部門	計①			
		(例) 果樹			
		(例) 乳用牛			
	加工・販売部門	計②			
		加工販売	(例) ジャム		
			(例) チーズ		
		その他			
			(例) 加工・販売受託収入		
	交付金・補助金				
	共済受取金				
	家事・事業消費				
	農産物の棚卸高(期首－期末)				
	小計③				
経営費	生産部門	租税公課			
		種苗・苗木費			
		素畜費			
		肥料費			
		飼料費			
		農具費			
		農薬衛生費			
		諸材料費			
		修繕費			
		動力光熱費			
		農業共済掛金			
		減価償却費	計		
			建物費		
			自動車費		
			農機具費		
			その他		
		荷造運賃手数料			
		労働費	計		
			うち家族用④		
			うち雇用		
		支払利子			
		支払地代			
		賃借料・料金			
		土地改良・水利費			
		生産管理費			
		計⑤			
	加工・販売部門	加工	(例) ジャム		
			(例) チーズ		
		販売	(例) ジャム		
			(例) チーズ		
		その他			
		計⑥			
	小計⑦				
所得	生産部門	所得(①－⑤)			
		〃(家族労賃除く①－⑤＋④)			
	加工・販売部門	所得(②－⑥)			
		経営全体の所得(③－⑦)			
	〃 (家族労賃除く③－⑦＋④)				

注1: 労働費には家族労働費を含めて記入。 注2: 家族経営の場合の家族労働費は、生産費調査と同様に平均賃金×労働時間で算出。但し、この場合の労働時間は、生産過程に関わる労働時間だけでなく、販売活動や経営管理も含む年間の労働時間とする。 注3: 生産部門と加工部門の経費については、部門別の経理処理がなされている場合は部門別に記載。注4: 自社生産物を加工する場合、原料の評価額は売上げには計上しない。

(5)経営収支(B)（経営収支(B)を記入する対象者は、経営収支(A)以外の法人経営者。）(単位:千円)

区分				前々期(年)	前期(年)	今期(年)
売上	生産部門	計				
	加工・販売部門	計				
		加工販売				
その他						
小計						
売上原価	期首商製品棚卸高					
	当期商品仕入高					
	当期製品製造原価					
		材料費				
		労務費				
		減価償却費				
		その他				
	期末商製品棚卸高					
小計						
売上総利益						
販売費・一般管理費	役員報酬					
	生産部門	計				
		その他人件費				
		出荷販売経費				
		減価償却費				
		その他				
	加工・販売部門	計				
		その他人件費				
		出荷販売経費				
		減価償却費				
		その他				
	小計					
営業利益						
営業外利益						
	交付金・補助金					
	共済金					
	その他					
営業外費用						
	支払利息					
	その他					
経常利益						
特別利益						
特別損失						
税引前当期利益						
法人税等充当額						
税引後当期利益						

注1:生産部門と加工部門の経費については、部門別の経理処理がなされている場合は部門別に記載。注2:自社生産物を加工する場合、原料の評価額は売上げには計上しない。

(6)主要な農林漁業用機械及び施設の保有状況

①農林漁業用機械

名称	性能、馬力等	台数	自己所有・借入・共同別	共同所有の持ち分

注:共同所有の場合は、1／2、1／3のように持ち分を記入する。(以下同じ.)

②施設

名称	構造	面積(㎡)	自己所有・借入・共同別	共同所有の持ち分

(7)経営・技術の特色等

①経営に対する理念・信条など

※経営理念を明示していない経営体においては、信条や経営を通じて将来的に目指す姿などを記載してください。

②経営の特色

【以下について、取組の内容と成果を具体的に記載】

・収益性、生産性、財政面の持続性・安定性、革新性、IT等の活用による経営管理の高度化、経営の多角化・複合化など経営の安定化、販路拡大や商品開発など消費者ニーズへの対応、就業環境の改善、食品安全への取組、自己の経営の客観的な評価・分析等

・困難な状況の克服、明確な経営哲学、後継者の育成・確保、経済変動への対応力等

③技術の特色

④地域での活動状況及び地域に対する貢献
【地域での活動状況、地域における位置づけ、他農家・地域に与える影響、**同業者への指導**等を具体的に記載】

⑤女性の活躍状況
【女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献、波及性・普及性等を具体的に記載】

※「女性の活躍」選賞審査希望の場合は、別紙様式に記載。

※就業規則、家族経営協定、役員名簿等、女性の活躍状況が分かる資料を添付すること。

⑥将来の方向
【次世代への継続性、今後の予定等を具体的に記載】

⑦過去の農林水産祭参加表彰行事における受賞歴

受賞年月日	行事の名称	賞の名称	備考

注1:天皇杯等三賞についても、受賞歴がある場合は記入。

注2:親子等に同賞の受賞者がいる場合には備考欄に氏名及び続柄を記入。

主催団体担当者 連絡先	所属	〇〇協同組合連合会事務局	
	担当者氏名		
	電話番号	() —	FAX() —
	E－MAIL		

都道府県担当者 連絡先	所属	〇〇都道府県 〇〇〇部 〇〇〇課 〇〇〇係	
	担当者氏名		
	電話番号	() —	FAX() —
	E－MAIL		

本補完資料に関するお問い合わせ先： 主催団体担当者 ・ 都道府県担当者 ※該当者に○を記入